



寄附金を活用させていただきます。

八代亜紀さん  
(八代よかとこ大使)

ご寄附いただきました皆様には心からお礼申し上げます。  
今後とも、『ふるさと八代』への応援をよろしくお願いいたします。

### 寄附金の使途

八代市では、頂いた寄附金を以下の5つの使途に応じた事業に活用しております。

1. 子どもの未来づくり
2. 健康都市づくり
3. 安全安心なまちづくり
4. やさしいふるさと環境づくり
5. その他市長が特に認める八代元気づくり

### 寄附金の実績

※平成30年度中に申込みがあり、令和元年5月31日までに寄附の確認ができたもの。

#### 平成30年度の寄附金

寄附金の使途	件数	金額(千円)
① 子どもの未来づくり	7,552	168,413
② 健康都市づくり	580	13,695
③ 安全安心なまちづくり	1,074	24,880
④ やさしいふるさと環境づくり	1,601	35,910
⑤ その他市長が特に認める八代元気づくり	2,128	49,030
⑥ H30熊本地震復興応援花火	472	8,533
⑦ H28熊本地震支援受付	26	515
⑧ クラウドファンディング	29	1,530
計	13,462	302,506

### 令和元年度活用予定事業

令和元年度は、以下の21事業に活用する予定です。

- ①国際理解と外国人支援事業：2,871千円
- ②結婚活動応援事業：1,000千円
- ③定住促進対策事業：1,601千円
- ④生活交通確保維持事業：3,000千円
- ⑤防犯灯設置事業：1,000千円
- ⑥公立保育所運営事業：1,800千円
- ⑦健康づくり応援ポイント事業：1,160千円
- ⑧収穫体験事業：1,978千円
- ⑨園芸・果樹振興対策事業：660千円
- ⑩八代圏域ツナガルインターンシップ推進事業(地方創生)：575千円
- ⑪商店街活性化事業：1,000千円
- ⑫未来チャレンジ企業創出支援事業：4,000千円
- ⑬市内一円公園維持管理事業：759千円
- ⑭市内一円公園施設整備事業：20,000千円
- ⑮防災対策事業：519千円
- ⑯教育振興事業(中学校)：2,805千円
- ⑰豊かな心を育むための講演会事業(中学校)：908千円
- ⑱学校教材充実事業(中学校)：2,126千円
- ⑲伝統文化財復元修復事業：4,624千円
- ⑳大規模スポーツ大会誘致等事業：2,688千円
- ㉑平成31年度全国高等学校総合体育大会開催事業：49,540千円

### 平成30年度活用事業

お寄せいただきました寄附金は、平成30年度においては、八代市のまちづくりのために、次の23事業へ、総額75,539,765円を活用させていただきました。

その他、寄附者の方に対する返礼品代やPR委託費・クレジット決済手数料などのふるさと納税事業に伴う事務経費に192,569,247円を活用させていただきました。

#### ① 子どもの未来づくり

##### 豊かな心を育むための講演会事業(小学校)

近年、社会や生活環境の変化により、様々な悩みを抱える児童生徒が増加しています。子どもたちが、夢や希望をもって、充実した学校生活を送ることができるよう、外部講師を招き、「講演会」や「演奏会」等を小学校9校で実施しました。

講演者のメッセージや芸術性が子どもたちの心に響き、自分の将来や生き方を考える大変有意義な機会となりました。

寄附金充当金額 899,920円



##### 教育振興事業(中学校)

中学校の柔道場畳が老朽化したことから、畳を入れ替え、生徒が教育活動に専念できるよう環境の整備を行いました。

入れ替えを行った第三中学校では、保健体育の授業や部活動にて使用されています。新しい柔道畳は、隙間や微小な段差がなく柔らかいため、怪我のおそれもなく安全に運動することができると、

寄附金充当金額 1,890,000円



##### パソコン教育推進事業(中学校)

平成28年度からふるさと応援寄附金を活用して中学校に電子黒板の設置を行っており、平成30年度は1年生教室に設置、これで中学校へ設置が完了しました。

電子黒板の導入により、教材をわかりやすく提示したり、デジタル教材の活用等ICTを取り入れた授業が可能になりました。教育の情報化をより一層推進することができ、生徒の学習意欲・学習効果を高めることに役立っています。

寄附金充当金額 13,500,000円





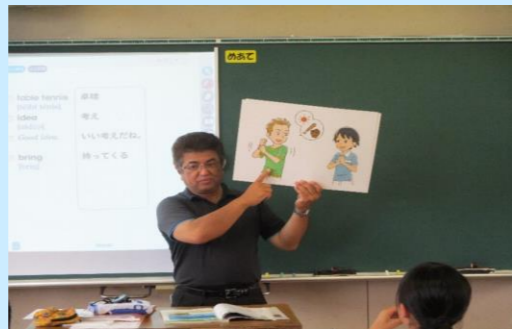
## 平成30年度活用事業

### ① 子どもの未来づくり

#### 学校教材充実事業(中学校)

英語の授業において、視覚的に分かり易い教材を用い、生徒の学習意欲や効果を高めるため、「ピクチャーカード」を導入しました。英語で会話や活動を行う際に使用することで、活発な授業が行われ、生徒の学習意欲を高めることができます。

また、英語力向上と学習意欲の喚起を狙い、英語検定の検定料の半額補助を行いました。これまで以上に多くの生徒が受験の機会を得ることができ、生徒の学ぶ姿勢にも変化が現れつつあります。



寄附金充当金額 1,754,600円

### ② 健康都市づくり

#### 乳幼児健康支援事業

両親学級等の健康教育で使用する新生児の人形や妊婦体験ジャケットの導入を行いました。

実体験に近い経験をすることで、親としての自覚やお互いの協力の必要性などが確認でき、より安全な出産ができるよう導くことができます。

核家族化や女性の社会進出、少子化による育児経験不足などの中で、父親が積極的に子育てに参加することにより、母親の育児負担や不安を軽減し、夫婦一緒に楽しんで子育てができるきっかけづくりの場となっています。



寄附金充当金額 213,840円

#### 健康づくり応援ポイント事業

市民が「楽しく」「無理せず」健康づくりへの取り組みが行えるよう支援し、健康意識の向上を目的とする『健康づくり応援ポイント事業』を開始しました。

特定健診・がん検診の受診、健康講演会等のイベント参加、ウォーキング等の健康づくりの取り組みに対しポイントを付与し、市内温泉入浴券等をプレゼントするものです。

今後は、本事業の趣旨に賛同する企業や団体等を募集し、市民等が楽しみながら継続的に取り組むための環境整備を行い、健康づくりの活動を拡げていきます。



寄附金充当金額 912,205円

### ③ 安全安心なまちづくり

#### 生活交通確保維持事業

八代港はクルーズ客船の寄港が増加傾向にあります。路線バス等の公共交通機関がなく、個人や船員の移動は臨時シャトルバスに依存しているため、継続的な移動手段確保の検討を目的に調査・分析を行いました。

船客・船員へのアンケートや交通事業者へのヒアリング・シミュレーションをにより課題等を確認でき、今後は関係機関と情報共有・連携を行いながら快適な観光の提供につなげていきます。

また、平成29年10月にバス・乗合タクシーの見直しを行いました。文字サイズが大きい時刻表の要望や乗合タクシーの利用方法の問い合わせが多くあったことから、公共交通の利用促進を図るための新たな冊子の作成を行うとともにアンケートによる路線見直しの評価を行いました。

今回作成したマップ等やアンケート結果を活用しながら公共交通の利用者増加の取り組みを続けていきます。



寄附金充当金額 13,035,800円

#### 防災対策事業

市内20校区の防災マップを作成し、全戸へ配布しました。併せて、市内全域を掲載した総合防災マップも作成し、公共施設や防災関係機関に配布しました。

また、7ヶ所の避難所について、新規に避難所表示看板を設置し、23ヶ所の避難所については修正を行いました。

今後は、防災訓練や出前講座等において防災マップを使用した説明を行い、大雨や津波時における浸水区域や避難所までの避難経路について確認してもらい、地域の防災意識の向上につなげます。



寄附金充当金額 6,950,640円

#### 災害時用備蓄資材整備事業

災害時において避難者等に配布できるようアルファ米・乾パン等の食料やタオル・給水飲料袋等の消耗品を購入しました。

また、避難所にて使用する発電機や毛布などの備品も購入し、防災備蓄倉庫にて保管しています。

災害が発生した際には、大切に使用させていただきます。



寄附金充当金額 5,572,320円



## 平成30年度活用事業

### ④ やさしいふるさと環境づくり

#### 市内一円公園維持管理事業

八代城跡周りの堀では、夏季の強い太陽光によって藻の大量発生があり水質が悪化し、水質の改善が急務となっていたため、池に穏やかな水流を発生させて池水を攪拌しながら浄化剤を分散させる装置を導入しました。

この装置を使用し、浄化剤を使用し堀の水の中の浮遊物質を凝集沈殿させることで、透明度が向上しました。

平成29年度からは遊覧船の運航も始まっており、今後も、毎年夏季に使用し堀の水質改善を図って行きます。



寄附金充当金額 491,556円

### ⑤ その他市長が特に認める八代元気づくり

#### 結婚活動応援事業

少子化対策の一環として、結婚を望む若者が自分に合った相手を見つける機会を得られるよう出会いの場を積極的に創出するため、出会いの場を積極的に創出する事業を行う団体等に対して補助を行いました。

参加者は延べ109人、カップルは11組が成立しました。

今後も市民団体等と協働して結婚支援を継続して行うとともに、新たに、氷川町及び芦北町と形成する定住自立圏における若者の定住を目的とした自治体連携により「定住自立圏婚活事業」に取り組んでいきます。

寄附金充当金額 303,000円

#### 定住促進対策事業

15～24歳の若年層の転出超過が著しいことから、若者の市外流出を抑制し、地元定住につなげるため、学生が将来の八代での暮らしや仕事を考える機会を創出する「学生ラボ事業」を実施しました。

市内の高校生13人が参加し、5回にわたって勉強会や市内企業の訪問などを行いました。また、意見発表の場として開催したシンポジウムには202人が参加しました。

学生が八代で暮らすことの良さ知り、将来を考える機会を創出して地元定住につなげていきます。



寄附金充当金額 1,857,600円

#### 収穫体験事業

収穫体験事業に興味を持つ事業者を対象に勉強会や受け入れ体制を検証しました。

また、モニターツアーを実施し、野菜の収穫・ヤマメ釣り・お菓子作りなどの体験と地域食材を用いた昼食を提供し、84人に楽しんでいただきました。

8商品が完成し、旅行会社等に営業を行っています。

豊かな農林水産物を観光素材と捉え、収穫体験等により地域に賑わいをもたらすとともに市内事業者の活発な事業展開につなげていきます。



寄附金充当金額 2,481,000円

#### 園芸・果樹振興対策事業

特産品である晩白柚は、生産者の高齢化と樹木の老木化が課題となっており、日本一の産地の維持が危ぶまれています。

このため、生産維持・拡大を目的に、老木の改植等の費用の補助を行いました。

平成30年度は、210本の苗木の改植を行い、農地の若返りが進んでいます。

今後も産地を守るため、支援を続けていきます。



寄附金充当金額 575,000円

#### 商店街活性化事業

飲食業、サービス業、製造業を対象業種とし、市内において創業又は創業後の事業規模の拡大を行う事業者に対し、20万円を上限として事務所改修費用や設備・備品購入等費用、販売促進費用等の補助を行いました。

平成30年度は、サービス業3件、製造業2件の計5事業者が利用しました。

市内における創業を促進し、産業の活性化を図るため、今後も可能な限りの支援を行っていきます。

寄附金充当金額 895,000円

#### 未来チャレンジ企業創出支援事業

未来チャレンジ企業とは、市が実施する審査会で認定される企業で、本市経済の活性化及び新たな雇用機会の創出を目指す成長計画を有し、地域をリードしていくことが期待される中小企業のことです。

認定後は伴走型の支援を行うとともに、認定企業だけが申請できる補助金などの支援もあります。

平成30年度は2社が認定され、未来チャレンジ企業は4社となりました。地域経済の発展・活性化につなげるため、認定企業の支援を続けていきます。

寄附金充当金額 2,000,000円



## 平成30年度活用事業

### ⑤ その他市長が特に認める八代元気づくり

#### 学校給食施設管理運営事業(給食センター)

麦島学校給食センターの給食配送車の更新を行いました。これまでの配送車は20年経過しており、園児や児童生徒の給食を安全に運ぶには老朽化が懸念されていたところでした。

更新した配送車はパワーゲートの装備も備え、給食の積み下ろし時の安全性も増し、荷台には断熱材を使用したことで、給食が外気温の影響を受けにくくなり、これまで以上に安心安全な状態で学校に給食を届けることができるようになりました。

寄附金充当金額 5,218,476円



#### 厚生会館自主文化事業

熊本地震の前震発生から2年目にあたる平成30年4月14日にフジテレビジョンとの共催により、「音楽の力で少しでも熊本の皆様に元気になっていただきたい」との願いを込めて『めざまし LIVE COUNTRY TOUR 2018 in YATSUSHIRO』を開催しました。

最も被害の大きかった益城町、西原村、御船町の住民及び東海大学農学部南阿蘇キャンパスの学生など100人を招待し、ひと時の楽しい時間を過ごしていただきました。涙ぐむお客様も見られ、感動的なライブとなりました。

寄附金充当金額 2,500,000円



#### 伝統文化財復元修復事業

約380年に渡り受け継がれている「八代妙見祭」の適切な保存継承を図るために、各団体の出し物修復の取り組みへの補助を行っています。

平成30年度は二之町笠鉾蘇鉄の水引幕を約100年ぶりに新調するため、現幕の採寸や修復用の下図作成、飾り刺繍の作成等を実施しました。

令和元年度の完成に向けて、作成が進められています。

寄附金充当金額 2,070,000円



#### 大規模スポーツ大会等誘致事業

東京オリンピック・パラリンピックのバドミントン競技に出場する台湾代表チームの事前キャンプ誘致のため、台湾バドミントン協会を訪問しました。また、継続的交流に向け、本市と台湾のジュニア選手の親善試合も行いました。

国内外のトップチームの合宿等を誘致することで、交流人口の拡大とスポーツの振興に加え、キャンプ誘致国と大会終了後も継続的に交流することで、本市の魅力を国内外に発信し地域経済の活性化につなげていきます。

寄附金充当金額 2,006,408円



#### スポーツ拠点づくり推進事業

本市のスポーツ拠点づくりの基幹大会として、スポーツの振興と地域の再生を推進するため、平成19年度より「全国小学生ABCバドミントン大会」を開催しています。

大会開催時には試合だけでなく、強化合宿や社会人選手による実技講習、パラリンピック選手によるエキシビジョンも行われます。また、開催期間を通じて、地元小学生が運営進行の補助にあたり、小学生同士の交流の場にもなっています。

寄附金充当金額 3,500,000円



#### 平成31年度全国高等学校総合体育大会開催事業

令和元年度全国高等学校総合体育大会の実施に関し、八代市が会場となるバドミントン及びアーチェリー協議の円滑な運営のために必要な準備を行いました。

大会PRのための看板設置や先進地視察、プレ大会の実施を行うとともに、医療救護や防災警備など運営における安全面の強化について計画の作成を行いました。

寄附金充当金額 5,800,000円



#### 体育施設管理運営事業

市民の健康づくり、体力づくり及び各競技の競技力の向上を図り、市民がより安全で、より快適に利用できることを目指し、市民球場の老朽化していたバッティングゲージ1組を更新しました。

以前より要望が多かったもので、今回の更新にあたり、大きな喜びの声が寄せられています。

寄附金充当金額 1,112,400円



## 平成30年度活用事業

### ⑥ クラウドファンディングほか

#### 全国花火競技大会事業

平成30年10月20日(土)に開催されました花火大会に被災した子どもたちを家族で50組招待し、熊本地震復興祈願花火を打ち上げました。

地震の記憶は忘れることが難しいものですが、家族とともに楽しい思い出を積み重ねてほしいとの思いで、平成29年度に引き続き招待しました。多くの方より、感動と感謝の言葉をいただきました。

令和元年度は、10月19日(土)開催予定です。

魅力ある大会となるよう準備しておりますので、ぜひお越しください。



寄附金充当金額 5,000,000円